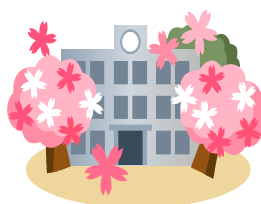


美和小学校 学校だより

平成29年3月10日

美風



美和小学校
現職教育委員会

平成28年度第12号
(通算249号)

温かな地域と美和小の子どもたち

平成28年度も間もなく終わりを迎えます。この一年、多くの地域の方々から学校への温かいお力添えをいただきました。

本年度も、英語の堪能な方にボランティア（VAT）として、楽しい授業づくりに協力していただきました。また、稲づくりやさつまいも栽培の指導、登下校の付き添いや見守り、学区探検などの校外学習、子ども110番の家…。多くの方々に支えられて、子どもたちは学校生活を送ってきました。

さて、美和小学校では、毎月第1金曜日の1時間目に、全校で「人権タイム」の授業を行っています。生活の決まりやあいさつ、話の仕方や聞き方など、友達も自分も、みんなで仲良く気持ちよく生活するための具体的な方法について考えています。他人を尊重する心は、自分を大切にすることにもつながります。学校だけでなく、家庭や地域においても実践できるようになってくれればと願っています。

先日の6日には、「6年生を送る会」が行われました。4月に手を引かれて入学した1年生が、今回は6年生の手を引いての入場です。1～5年の各学年が、6年生に対する感謝の気持ちを込めて、歌や寸劇、メッセージの発表などを行いました。可愛らしい下級生の振り付けにつられ、思わずまねをしてしまう6年生もいて、ほのぼのとした美和小らしい送る会となりました。6年生からのお礼の合唱はとてもすばらしく、感動的な歌声を体育館中に響かせてくれました。

16日には65名の6年生がこの美和小学校を巣立っていきます。そして、4月6日には新しく新入生を迎え、平成29年度の美和小学校がスタートします。来年度も保護者や地域の方々の期待や信頼に応えられるよう、職員一同頑張っていきたいと思いますので、本年度同様よろしくお願い申し上げます。

（ 教頭 蜂須賀辰猪 ）

今後の主な予定

4月 6日（木）入学式
7日（金）始業式
20日（木）授業参観・PTA総会
25日（火）遠足1～4年

5月 1日（月） 2日（火）修学旅行6年
9日（火）10日（水）地域訪問



「人権タイム（あいさつ）」のようす



「6年生を送る会」のようす

卒業式

～卒業にあたって～

みなさんとは、2年生、5年生、そして、6年生と、3年もの長い時間をともに過ごしました。あの小さかったみなさんが、自分で考え、行動できるようになり、全校のお手本となって活躍する頼もしい6年生になりました。その一生懸命伸びようとしているみなさんと、同じ場所、同じ時間にいっしょにいられたこと、みなさんの成長をいっしょに喜び合えたことを本当にうれしく思っています。

もうすぐ卒業。これから新しい世界へと旅立つみなさんは、孵化しようとしているひなに似ていると思います。ひなは一生懸命にもがいて卵から出てきます。なりふりかまわず、ただ、卵から出ることだけを考えて一生懸命にもがきます。そんな姿に人々は感動し、声援を送ります。一生懸命はカッコいいのです。

～ 大好きなひなたちへ ～

なりたい自分になるために、一生懸命もがきなさい。もがいて、もがいて、自分の力で殻を破りなさい。そして、いつか大きな大きな翼を手に入れ、大空を、自分の思うように飛んでください。どこにいても、私はみなさんを応援しています。

(6年1組担任 松井 亜由美)

子どもたちに初めて出会ったのは、自分が教育実習生として訪れた1年生の秋。教室で一生懸命にうさぎの観察をし、目を輝かせていた子どもたちの姿が印象的でした。また、学生ボランティアとして参加した2年生では、一緒に紙鉄砲を鳴らしたり、どんぐりごまを回したりしたことを今でも覚えています。



3年生、新任として美和小学校に赴任し、最初に担任した子どもたち。大高緑地、町たんけん、水団づくりなど、一緒に色々なことを経験しました。あれから月日が経ち、久しぶりにじっくり見る姿は、3年生とは比べものにならないくらいしっかりもののお兄さん、お姉さんになっていました。最高学年として、日々学校のために精一杯尽くす姿はカッコよく、とても輝いていました。そんな頼りがいのある子どもたちもいよいよ巣立ちの時がやってきました。私が初めて担任した学年の子どもたちを、こうして送り出すことができ、自分は本当に幸せ者だと思っています。

最後に。子どもたちとの楽しかった当たり前の日々も、もう当たり前ではなくなってしまふ。やはり「当たり前」とは「特別なこと」だな、と改めて実感させられています。子どもたちには、日々の当たり前に感謝し、一日一日、一時一時を大切に過ごしてほしいと思います。最高の一年をありがとうございました。

(6年2組担任 八代 一輝)



卒業までのカウントダウンも残りわずかになりました。初めて出会ったときはまだ2年生で、児童クラブへ行くときに大きな声で替え歌を歌っていたことが昨日のことのよう思い出されます。5年生の6月からくすのき学級の担任として関わらせていただきました。高学年の2年間の成長を見ることができ、大変頼もしく感じました。清掃への取り組み方や朝礼での話を聞く姿勢など態度で下級生を進むべき方向へ導いていました。

残りわずかになった美和小での生活を終わると、いよいよ中学生です。新しい出会いや、大きな生活の変化が待っています。その中には、嬉しいこと、楽しいことだけでなく、つらいこと、悲しいこともきっとあるでしょう。そんな時、美和小での思い出や、仲間たちの存在が背中を押してくれることと思います。新しい世界での活躍を、さらなる成長を楽しみにしています。

(くすのき担任 太田 明日香)